

消化器がんの診断・治療の 現状と将来への展望

9 SAT
/26 14:00-15:00 開場 13:45



現在、日本人が生涯でがんと診断される確率は「2人に1人」といわれています。1981年以降、40年以上にわたり日本人の死因第1位はがんであり、その約半数は食道・胃・大腸・肝臓・胆道・膵臓といった「消化器」に発生します。本セミナーでは、これら消化器がんの診断と治療の現在わかっていること、そして未来に向けた医療の取り組みや展望について、皆さまとの対話を交えながら分かりやすく解説いたします。

9/1(火)から
Webにて受付

※お預かりした個人情報は、本イベントの開催、運営以外の目的には使用いたしません。

定員30名



講師
一般・消化器外科
部長
日比 泰造

会場
港区立三田図書館 6階集会室

日本外科学会 専門医・指導医
日本消化器外科学会 専門医・指導医
日本肝胆膵外科学会 高度技能専門医
日本移植学会 移植認定医
日本がん治療認定医機構 がん治療認定医
Americian Society of Transplant
Sugeons Certification (米国移植外科学会認定専門医)
Fellow of the American
College of Surgeons (米国外科学会フェロー)

港区立三田図書館

東京都港区芝5-36-4 札の辻スクエア



03-3452-4951